


たんぽぽ



NO 13
S63年6月27日
—発行—
〒869-12
熊本県菊池郡
大津町森54-2
社会福祉法人
三気の会
三気の里
TEL096
293-8100

ある日のテレビから

『飼うことは殺すこと』

理事長 田中 稔

日曜日の朝、八時五分よりNHKで『日曜インタビュ』という番組があります。以前、鈴木健二アナウンサーがやっておられたものの続番です。当時は、各界の大物、有名人等が中心でしたが、最近では、各方面でじっくり自分の仕事をしている方をとりあげてあります。

先日、多摩動物公園の類人猿（ゴリラ、チンパンジー等）を担当されている吉原耕一郎さんが出演されていました。以下、この方のお話です。

類人猿は、動物園の中でも子供達に人気が高く看板なのです

が、以外と園職員には敬遠されるとの事です。群れを持ち、知恵もあり、人に近いだけお世話が大変な訳です。吉原さんが、初めてその係になった頃、自分は人間なのだからという事で、自分の言う事をきかせ様として失敗したと言っておられます。ゴリラが毎夜、敷いて寝ている麻袋があるらしいのですが、「これを早く出しなさい」と呼び掛けても全く無視されてしまった。何故ならば、ゴリラの方から見ればゴリラの世界で、新しく来た者は、順位からいえば一番下なわけです。だから袋を出して欲しければ、「どうか袋を出して戴けないでしょうか。洗わせて下さい」と言わなければならぬ訳です。猿格と順位を認める

事から始まる訳です。努力しながらその群れの中で認められて格が上っていく訳です。現在、吉原さんは一番上でお父さんという位置だそうです。受け持った初めの頃、猿舎は、平面的で猿達は退屈でイライラしていました。そこで生活の場を生き生きとする為に柱を数本建て、タイヤを置き、タイヤのブランコを作り大きな壺にハチミツを入れるという風に立体的にしてみました。ところ猿達は、自分で遊び方を工夫し、知恵を膨らませて生活に変化をつけることが出来ました。

動物園には、若い人で「自分は動物が大好きだから働かせて下さい」という申し込みがあるそうです。こんな時、吉原さんは、頭をかしげてしまうそうです。大好きな人というのは、類人猿の様に猿格を持ち、知恵や情感を持っている動物から拒絶されたり、意地悪された時、そ

の気持ちほもろく、大嫌いに變化してしまう事が度々あるからだそうです。猿格を認め相互に距離を置く事が飼育の為には絶対に必要です。大好きではなくほんの少し好きである事が良い訳です。馴致（躰の意味）と調教の違いについても語っておられます。猿達が人間が作った『動物園』という場で生活していく為にはいくつかのルールを覚えなくてはなりません。根気強く繰り返し教えなくてはなりません。それが出来た時、吉原さんも一緒に来て心から言葉で、態度で褒め、喜んで上げます。調教とは、生活には関係のない特殊な芸などを教え込む事です。出来たら給や、ご褒美の物を上げます。

彼らは休日、沢山の人が見に来る事に対し、見られるという役割、仕事を果たしている訳です。休園日など人のいない時には、ゆったりとした自分達の生活をしていきます。この番組では最後にその方の日ごろ大切にしている言葉や信条といったものを書く事になっていきます。吉原さんは、『飼うことは殺すことだ』と書かれました。猿達が死ぬ時に、『多摩動物公園で生活してきて良かった』と思ってくれる事を願うという意味なのだそうです。足を地につけて仕事をしている人にだけ言える言葉です。

療育シリーズ

NO 13

どうしてわからないの？

園長 土井 尚典

自転車好きのコーちゃんは、自由時間に一人で自転車に乗るのが楽しみです。コーちゃんはいつもと違ってチー職員に『自転車乗る』と言いました。チー職員は『乗って来ていいよ』といいました。コーちゃんは『自転車乗る』と、又言いました。

『どうぞ、乗ってらっしゃい』とニコニコしながら言いました。コーちゃんはウーンと考えて『自転車乗っても良いですか』と言いました。『好きな自転車にのっていいよ、いってらっしゃい』と、チー職員は笑顔で答えました。コーちゃんはチー職員の返事が気に入りません。何度も何度も繰り返し聞きました。チー職員の返事は似たような答えばかりでした。コーちゃんは、とうとう『自転車乗らない』とおこり出してしまいました。いつもコーちゃんは一人で自転車に乗りに行くのにわざわざ大好きなチー職員に声をかけたのです。チー職員は、コーちゃんが『自転車に『一緒に』乗ろう』と誘っている事を知っていました。しかし、『乗らない』と言いつたのは予測していなかったのです。『人にわかる様に話せる様になる』と目標を置いて、正しい言い方を教えて言い直さ

せている最中だったので、
 コーちゃんは、正しい言い方を
 教わる前に怒ってしまった訳で
 す。『悪か事してしもうた』と
 話してました。

同じような例は、他の園生で
 もおこります。例えば、

園生『お水飲んで良いですか』
 職員『はいどうぞ。飲んでいい
 よ』

園生『お昼から買い物』

職員『そうね、今日はお買い物
 の日だね』

なに気ない受け答えなのですが、
 園生から同じ問い掛けが繰り返
 されつづける事があります。そ
 して、『はい』『そうね』『ど
 うぞ』『わかりました』などと
 相槌を打つと同じ問い掛けが繰
 り返され、しまいには、パニッ
 クになってしまいます。当然、
 受け答えした方もどう返事して
 良いか分からず『どうして分か
 らないの?』と叫びたくなりま
 す。自閉症児(者)は、わざわざ

ざ許可を求めたり、同意を求め
 る位なら、自分でさっさとやっ
 てしまいます。何かをして欲し
 い時とか、一緒に何かをしたい
 時に話しかけて来ます。園生か
 らすれば、こんなに頼んでいる
 のに『どうして分からないの』
 と身体中で怒りパニックになっ
 てしまう訳です。こんなに素晴
 らしい働きかけが来ているのに
 見逃すのは、勿体ない位です。
 この中に『一緒に遊ぼう』とい
 うサインも結構含まれています。
 遊べないどころか一緒に遊ぼう
 という事が生じている訳です。
 表現の仕方が余りにも下手な為
 に通じない訳です。園生からの
 語りかけには一緒に身体を動か
 して頑張っています。



ただ△△

合良堂皇呂業未中

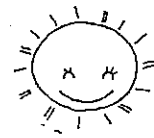
開園記念祭の朝、厨房の中は
 園生同様活気に満ちていました。
 『フアイト』の掛け声と同時に
 昼食作り開始です。去年の昼食
 作りはと言いますと、ただドタ
 バタとするだけで戦場の様な厨
 房になってしまいました。今年
 は違います。昨年と同じメイ
 ンの赤飯や鶏の空揚げなど余裕
 でこなし、ただただ手際の良さ
 に4人だけで感心していました。
 いつもより十五分早い食事時間
 にも間に合い、昼食が始まりま
 した。さすがにこの時は余裕な
 どと言っていられず、私達は、
 お茶碗を持って厨房内を走り回
 りました。食事が終わり、やっ
 と後片付けや、掃除を済ませ、
 開園記念祭の会場へ行ってみる
 とニコニコ顔が一杯でした。み
 んなの笑顔を見て、又々元気が
 出て来て夕食の支度にとりかか
 る私達でした。

三気の里開園祭

5月29日日曜日に、三気の里開園1周年記念祭が開かれ、いろんな催しが行われました。

木工・竹工

橋村一徳



気にしていた天気も晴れ、いよいよ開園記念祭だ。保護者担当の木工・竹工の店開き、はたしてお客様が来て下さるかどうか心配だった。私は幼稚園の電線ケーブル巻を利用して小屋を作ることになった。有馬さんや幼稚園の先生方と一緒に丸い小屋の製作に奮闘した。竹工の方は魚谷さん福田さん他の保護者の方ボランティアの方々が竹馬、竹とんぼと色々の作品が生まれていった。思ったより大勢のお客様が集まり大成功に終わった。

しかし、二時間余りの短い作業時間では、満足出来る作品が出来ず残念に思っています。小屋は出来上がると幼稚園に運ばれて行き毎日子供さんたちが喜んで遊んでおられるとの事です。

千手世云コーナー

中村 芳美

五月二十九日、三気の里の開園記念祭がありました。

私は、手芸コーナーをお世話する事になりました。松枝さんからペーパーフラワーのスイトピーの作り方を教えて頂きましたが、その当日は、忘れていた様な気がして、教える事が出来るだろうかと不安でした。子供さん達が来られて、『どうやって作るの』と言われた時、私は無我夢中で教えました。汗びっしょりになり、教え方が足りなかったみたいない気がしました。一本の花が出来上がった時、子供さん達に喜んでもらえて、私はほっとしました。

野点

小道奈智子

五月の青空に、茶席のあざやかな赤が映えます。『野だて』は『野点』と書くそうです。初めは、慣れていないから；とか正座は苦手、とやや遠慮しがちな人達も『おいしい、おいしい』と沢山沢山集まって来られました。幕の中でも、『後、いくつ』と嬉しい悲鳴です。

大津町にお住まいで、お茶を教えておられる福元先生と、裏千家の門下の方々の厚いご好意でとても立派な席が設けられました。ある園生は、ちょっと緊張して顔を引き締めながら一口でゴクリ、もう一杯とお代わりする人もいた様です。殆どの皆が初めての体験でしたが、穏やかな表情の多い事に感動しました。お世話になった方々、ありがとうございました。賑やかな中に、厳かな香をただよわせて；；。

3班・嵐のキャンプ

我が3班では、7月のキャンプに備えて園内プレキャンプを実施しました。時は6月10日、天気は大雨、洪水、雷雨…なんとかという状況にもめげず、テントが無理なら作業室があるさ！とボランティアさんを募り、3班、お手製ミックスジュースを用意して、作業室1にみんなで泊まりました。一人一人別れて寝るのとは違って、そばに誰か居るといことの温かさようささよ！敬ちゃんが、ボランティアさん相手に騒ぎだせば、新入りの憲ちゃんが、ビビンバダンスをご披露。騒いでいる本人達は楽しいけれど、止めて欲しいと新ちゃんの布団かぶりの山が高くなり、眠れないよと陽ちゃんが、何度も何度も足の指を触り気になる様子。でも、皆11時には寝入ってしまい、夜の大雨が嘘のような、きれいな朝日を見ながら静かな朝を迎えました。本キャンプも楽しく過ごそうね。

大塚



2班・畑は爆発だ！

われら2班は、現在畑作りに奮闘中です。最初はにわたりのえさにとうもろこしを植えていたのですが、食べることの大好きな2班のみんなは、バーベキューが出来たらなあと考えました。畑なんて初めてのみんなですが、バーベキューにむかって、慣れないクワやスコップを使ってがんばっています。片付けの苦手な職員（ハタノとは言いませんが）が、目の色を変え雑草があると言っては休む暇も惜しみ、引っこ抜いたり。とうもろこしが風で倒れたと言っては職員全員で早出をしたりとハッスル…！

畑を耕す先生は、H・ひろしくんと修ちゃん、草取りの名手は、たみさん、ふたみさん、りえちゃん、一章くん、こうちゃん、K・ひろしくん。根っこ取りなら任せてのてっちゃん、水まき大好きなひでちゃんの強力メンバーでがんばっています。早く来い来いバーベキュー大会！

橋本

1 班・『いきなりボーリング』

6月9日待ちに待った1班レクを行いました。当初の計画が雨天の為中止となり急遽テクノポリスセンターとボーリングというちょっと冒険的な計画となったのですが、その結果やいかにそれが意外と楽しめるもので、ボーリングより最新技術に興味を持ったインテリ武ちゃん、似顔絵ロボットに心のこりがあった正利君、ボランティアの林さんとベストコンビの潔君、ボーリング最高得点保持者のぶちゃん、ピアノで名曲をかなでたみっちゃん、初めてのボーリングで腰も抜けんばかりにフィーバーしたたっちゃん、レーンの溝掃除に余念がなかった希久ちゃん、雨の中、皆の気持ちは晴れていたのです。

田之上

4 班・山芋、早く大きくなあれ

4月下旬に植えた山芋も6月に入り、つるがぐんぐん伸びて来ました。そこで、もっともつつるが伸び、やまいもがでっかくなる様にと、丸太、竹を組んでの棚が1カ月がかりで完成しました。完成に至るまでは、丸太をどんどん運んだ力持ちの松枝君、稔君に安部君、その丸太を埋める穴を頑張って掘った宏幸君に和久君、添え木の入れ換えを頑張った勝己君、はさみチョキチョキ、紐を上手に切っていた、ふみちゃんにしゅんちゃん。紐で竹と竹を上手に結べたやっちゃん、まーちゃんにのり君。草取り名人のただちゃん。みんな暑い中、それぞれに頑張りました。11月の収穫を楽しみに雑草に負けず、これからも頑張ろうね！

山芋、早く大きくなあれ！

(山中)

5 班 『絶好の場所』

梅雨とは思えないこの暑さの中、海に数回行ったかの様に日焼けをしている、やる気班は畑に出る毎日を送っています。

とある晴れた午後、この日は週に一度の班会議の日です。1週間の予定を決める為、自分達の手で育てたにんじん、玉ねぎの収穫で得たお金を持ち会議の場所へ出かけます。静かな冷房のきいた所での会議は一週間の疲れはとれるし、話しは進むし、絶好の場所です。そしてそこでのティーTimeは最高です。アイスコーヒーを飲んだりアイスを食べたり自分の好きな物を選んでおいしそうに話をしながら食べます。この楽しい会議がいつまでも続くように皆これからも頑張らしましょう。ケンタッキー、マクドナルド、次はどこに行こうかな！

池上

走った

オリエン

テーリソング

ジュースが飲みたい！そう思ったが、『オリエンテーリングに参加しないと飲めないよ』と言われ、しんちゃんと参加する事にしました。『まあ、一時間もすれば帰って来れるから』と坂井さん。さあ、それでは、いざ出発。ジュースが早く飲みたいしんちゃんと私は、走る事にしました。英ちゃんを追い越し、お客さんも追い越し、走った走った。途中で、『ゴールにもどれ』と、書いた紙を発見、『いやー、しんちゃん間違った、もどらなよ』などと話していると、『ボーインヘカウトのお兄さんが、『ゴールに行くんですよ』と教えてくれ、なるほど！とうなづきゴール目指して再度出発。それから走って走って、とうとうゴール。待ちに待ったジュースにもありついて、しんちゃんと私は

大満足でした。

最後になりましたが、参加された皆さん、御苦労様でした。ジュース本当においしかったですね。あの味は、参加した人しかわかりません：：ネ。

高橋

いんでよん野上

真っ青な竹を一本一本組み立て、ビニールシートを張り、近所の気前の良いガソリンスタンド店からもらった真っ赤な幕を飾りにすれば、めちゃめちゃカッコいいブースの出来上がり。ブースの中には、数分前に酋長になったばかりとは思えないはまり役の篠崎教授、照れながらの台詞もぶっつけ本番とは誰も知らない。意外と涼しい、ブースの中には、たくさんの人で一杯になり、酋長も休む暇がない。作法などなく、自己流でどうぞというのがインデアン野点。抹

茶でなく、コーヒーというのが最高。コーヒー、ミルク、砂糖と全部3〜4種類の中から選び、好みのコーヒーを作り味わう。このいい加減さがばかうけ。ブースで、くつろぐ人が多く、長い列が出来た。と、いうのは冗談だが、みんな楽しんでた。またやりたいですね、教授！

坂本

バザーのお礼

荒牧マスヨ

五月二十九日に三気の里の開園一周年の行事の一環としてミニバザーが催されました。

保護者の皆様はもとより、白川保育園から紙粘土の人形や、園の砂野様よりはカスミ草の花を寄せて頂きお陰様で、殆ど売り切れの状態でした。

代金は、園生の為に有意義に使わせて頂きます。

皆様の御協力に対しまして心から感謝しております。

後援会会員紹介

この度は『昭和六十三年度後援会』にご入会頂きありがとうございます。ございます。たくさんの方のご支援のおかげで、『たんぽぽ』と共に後援会も二年目を迎えます。今後ともよろしくお願い致します。

※敬称略

後援会新規会員紹介

橋村洋一	松本三千昭
山形健志	中嶋始
神沢妙子	藤本絵璃
中野美津子	谷岡文枝
山口祐視子	山室ミル
岡崎武治	田中慶秀
宇都宮哲雄	山室篤信
大塚幸伸	木本博明
規工川マツエ	松野信枝
古閑孝俊	吉田俊人
田中雪男	門岡蓉子
白浜哲也	岡部吉郎

後援会継続会員紹介

橋村一徳	前田一真
林 知沙子	兼坂一子
松田雄二	紫藤忠博
魚谷秀文	井芹嘉久
星田正勝	池永ユキエ
保田周一	五島健夫
東大森 勝	神沢 真
百崎末雄	渡辺正司
林田純子	元田道雄



竹中広敏	中村涼子	塚本謙二	服部俊次
松枝由香	富田豊	川上 隆	(安紀子)
清藤節子	中村秀隆	中田康則	加藤レイ子
田中義人	田中英一	甲斐春好	守 且孝
田中俊治	岩田国幸	東 信幸	城門千代
西田秀徳	宮口純一	大村桂子	岡崎範子
糸田季佳	興呂木正人	金子豊重	坂田 博
(株)かばしま	山室誠弥	緒方 慧	笠 盛中
土井尚典	坂田チエ子	安武美紀	金子文秀
(智恵子)	坂田智能子	川島末男	岩永敬清
井上シズエ	中野いく子	竹下雅啓	中道慶龍
嶋田一夫	吉岡誠治	渡辺 誉	篠崎久五
田中ノブエ		清田栄一	岩本商二
		木下史子	日隅美智
		平島喜久子	伏貫直美
		吉永脩二	松枝洋二
		才畑敏晴	国本虎雄
		宮口純一	樺嶋尚志
		田中良憲	林 千沙子
		下出さゆり	小篠武明
		益田重久	小田久美子
		服部新三郎	魚住信義
		江藤忠一	小島英俊
		三井 喬	上野 聖
		小屋野ミチ子	村上順太郎

- | | |
|-------|-------|
| 林田隆一 | 福田春幸 |
| 天津政博 | 牛島敏章 |
| 江島謙一 | 高橋頌慈 |
| 大江保育園 | 市川かよ子 |
| 東島龍二郎 | 池永文浩 |
| 服部陵子 | 井手上公一 |
| 金森 保 | 北島照明 |
| 阪口峻一 | 上田福穂 |
| 満塩武臣 | 坂本良臣 |

六月二十三日付け

《開園記念祭にきてくれたお友達からお手紙を戴きました。》

三三の里

へ行って

5年宮本明香 さん

5月29日、私は、三気の里へ行きました。楽しかったです。インデアン野点でコーヒーをのみました。あつかったです。けれど、とてもおいしかったです。私が一番おもしろかったと思っただことは、丸太きりと、くぎうちをする事でした。それと、もう一つそれも一番よかったと思っ

た所です。それは、しゅげい教室です。そこで、ペーパーフラワーをつくりました。はじめ、できなかったけど、おぼさんたちを手伝ってもらい、やっと、できました。しゅげい教室に行っで、よかったと思います。ためになつたと思います。ペーパーフラワーを自分でつくってみました。そしたら、あまり、うまくできませんでした。けれどできた事はたしかです。そして、竹とんぼをつくっている所があったのでそこへ行って、おじさんたちと、竹とんぼを作りました。とっても、おもしろかったです。とてもいい思い出になり、とてもためになったと思います。本当にありがとうございます。

他にもお友達からたくさんお手紙を戴きました。4年上木里美さん、中野洋子さん、5年掘広美さん、6年松岡みほさんどうもありがとうございます。

ニューリース

大豆畑

6月13日より、4班のお友達と土にまみれて農耕作業を頑張っている日置朋子です。三才の女の母親です。『お姉さん』というよりも『お母さん』のように甘えてくれたらと思っっています。

よろしくお願いします。



結婚おめでとう

この度、指導員の田之上君と池上さんが婚約致しました。

7月3日に晴れて夫婦となります。三気の里はじめてのブライダルです。

『いいないいな人間っていいな』と三気の里の食事の音楽と同じにうらやましがっているのは独身の指導員全員の声です。

